

2 助成対象のまちづくり活動を行ったふりかえり

申請書に記載の活動の「目的、目標、計画」に基づきふりかえりをご記入ください。

(1) 目標達成（目標を達成できたか、達成できなかったものがあればその理由） 団地住民のコミュニケーションやネットワークはイベントや活動のたびにじわじわと増え、現在 LINE 公式アカウントの登録者は 173 名となった。地域（愛知学区連絡協議会）および建物管理者（UR 都市機構中部支社）との連携については、めざましく進めることができた。具体的には愛知学区の LINE 公式アカウントを当団体がサポートすることとなったり、団地内の集会所の一室を「ほうせいだんち文庫」として数ヶ月にわたり貸切にして活動の場の提供をいただいたりしている。
(2) 活動の成果（参加者や地域住民の評価、活動を通して得られた成果など） リサイクルデーは昨年に続き二度目の開催で待ち望む声も多く、高齢の方の身の回りの整理のお手伝いができ、外国ルーツの方の家具家電ニーズにお応えでき、関わる人すべてに喜んでいただくことができた。防災に関するイベントでは、学区や UR に加えて中川消防署、愛知消防団、中川区社会福祉協議会の協力も得て、これまでにない体制で防災に関するアンケートの実施から避難訓練までの実施に至った。対立関係でしかなかった学区との新たな関係づくりを進めることができ、今後の継続や学区との共催などの可能性も視野に入れながら活動を継続していきたい。
(3) 活動における工夫（活動の目標達成のために工夫した点など） 団地内でのイベントについては、全戸配布分のチラシの印刷、手分けしてポスティング、集会所の無償提供、当日の運営協力など UR 都市機構中部支社ウェルフェア推進課の全面協力によってすすめることができた。逆に UR 主催のイベントでは当団体が共催的な役割を果たし、団地内のコミュニティづくりという同じ目標に向かってお互いの得意分野を活かす役割分担ができた。異なるテーマのイベントを実施することで、それぞれ興味を持つ方が異なり、新たな住民の参加を促すこともできた。
(4) 活動の改善点（課題や反省点と、それを踏まえ今後の改善などを具体的に） 当団体の代表者が団地を離れることとなり、活動の継続について検討したが、団地住民だけではなく団地の元住人や未来の住人、この場所が好きな人やなんらかのご縁のある人など、これまで以上に活動者に幅を持たせることとして、引っ越しで活動から離れることのないようにした。イベントの告知では多言語ややさしい日本語の使用を心がけ、参加のハードルを下げるようにしたため、LINE チャットや対面で英語でのやり取りも増えた。
(5) 次年度の活動計画（具体的な活動の見通しなど） 引き続き UR 都市機構中部支社ウェルフェア推進課および愛知学区連絡協議会との連携をすすめながら、これまで実施してきたイベントの継続を軸に、新たな企画も実施していく予定。今回、途中から「おさんぽおそうじ」を「ほうせいだんち本の日」に置き換えたが、おさんぽニーズもあるため、同時開催なども検討していきたい。また、防災関連で団地内の別の活動であるサロンの方の協力などもあったので、連携の視野を広げていきたい。
(6) 活動を進めるうえで、助成事業について改善を望むこと 今回は消防署の都合でメインのイベントが 3 月 1 日となったため、当該助成金の活動が最後にかたまってしまったり、報告期限とイベント準備が重なりセンター担当者にはご心配とご迷惑をおかけしました。助成には期間があるため経費支出について制限があるのは当然ではあるが、市民活動そのものには区切りがないため、助成以外にも活動支援（センターからの広報や発信、団体間の連携など）を継続的にお願いできればうれしいです。

※第 5 号様式は、2 ページにおさまるように記入してください。

※活動における実施した内容（写真やレポート、調査結果等）、経費にて作成した成果品（チラシ、冊子など配布物）を別添資料としてください。

まちづくり活動の実施記録

実施記録は 1 ページにおさまるように記入してください。

年	日付	活動項目	活動内容	参加者数や 印刷物の 発行部数等
5	6/14	（地域活動）	学区クリーンキャンペーンなごや参加	3 名
	6/15	おさんぽ	おさんぽおそうじ	8 名
	7/14	おさんぽ	おさんぽおそうじ特別編/相撲部屋見学	12 名
	7/16	（その他）	集会所開放デー、UR 打ち合わせ	8 名
		おさんぽ	おさんぽおそうじ	5 名
	7/29	（地域活動）	加藤さん打ち合わせ	—
	8/15	おさんぽ	おさんぽおそうじ 夏休み	—
	8/19	防災イベント	防災イベント打ち合わせ	4 名
		（その他）	あいちフェスタ打ち合わせ	3 名
	8/20	（その他）	名古屋外国語大学受け入れ打ち合わせ	—
	9/19	おさんぽ	おさんぽおそうじ	4 名
	10/3	防災イベント	防災に関するアンケートポスティング	5 名
	10/17	本のイベント	ほうせいだんち文庫	3 名
		おさんぽ	おさんぽおそうじ	4 名
	10/18	（その他）	名港管理課さんを学童さんにご紹介	—
	11/17	本のイベント	集会所開放デー、ほうせいだんち文庫	11 名
	12/5	本のイベント	集会所開放デー、ほうせいだんち文庫	8 名
	12/10	本のイベント	集会所開放デー、ほうせいだんち文庫	5 名
	12/20	本のイベント	集会所開放デー、ほうせいだんち文庫	9 名
	12/21	本のイベント	集会所開放デー、ほうせいだんち文庫	8 名
6	1/11	本のイベント	ほうせいだんち文庫	3 名
		防災イベント	防災説明会チラシポスティング	5 名
	1/14	本のイベント	ほうせいだんち文庫 ブッククラブ	2 名
	1/17	防災イベント	防災説明会（19:00～）	20 名
		本のイベント	ほうせいだんち文庫	0 名
	1/19	防災イベント	防災説明会（10:00～、13:00～）	42 名
		本のイベント	ほうせいだんち文庫	1 名
	2/9	リサイクルデー	豊成団地リサイクルデー	約 200 名
	2/11	本のイベント	ほうせいだんち文庫、ブッククラブ	2 名
	2/18	リサイクルデー	豊成団地リサイクルデー粗大ゴミ廃棄	3 名
	2/22	防災イベント	防災訓練チラシポスティング	5 名
	2/26	防災イベント	イベントの発信と記事編集方法講座	5 名
	2/27	防災イベント	運営方法及びレイアウトのアドバイス	5 名
	随時	Instagram 発信	フォロワー 220 人→276 人（25%増）	
	随時	公式 LINE 発信	88 回（2024 年 6 月～2024 年 2 月）	
			登録者 127 人→173 人（36%増）	
		愛知学区 LINE	開設 登録者 87 人	
	今後の 予定		3/1 防災訓練 3/1、3/11、4/8、4/12 ほうせいだんち文庫	

まちづくり活動の決算書

1 支出

助成対象のまちづくり活動における支出をご記入ください。

費 目 手引きの費目を参照		活動項目	領収書番号	金 額 (円)
① 助成対象事業支出額				100,606
① の 内 訳	消耗品費	お散歩ゴミ拾い 景品 (マスキングテープ、収納ボックスなど)	1	990
			2	660
			3	3,960
			4	110
			5	440
			6	220
		お散歩ゴミ拾い 消耗品 (手袋)	7	1,516
			リサイクルデー 消耗品 (台車、ゴミ袋)	8
		ほうせいだんちーズ文庫 文具 (タイマー) (名札ホルダー) (スタンプ)	9	220
			10	770
			11	2,446
	印刷製本費	ほうせいだんちーズ文庫貼付用ステッカー (300 部×2 種類)	12	44,650
			13	10,000
			14	300
			15	90
	謝金	ゲスト謝金 (かさでらまち編集室)	16	10,000
		防災訓練アドバイザー謝金 @10,000×2 名	17 18	20,000
まちづくり活動助成金 (申請金額)				100,000
※上限金額：1 回目は 5 万円、2 回目、3 回目では 10 万円				